

バイオスタウンとは

○ バイオスタウンとは

地域の関係者の幅広い連携の下、バイオマスを総合的に利活用している地域。バイオスニッポン総合戦略に基づき「平成22年度に300地区」の目標達成に向け強力に推進してきた。

地域の状況の把握

● バイオマスの種類は地域ごとにさまざま

家畜排せつ物、食品廃棄物、下水汚泥、間伐材、水産加工残さ・・・

● バイオマスの利用方法もさまざま

製品：たい肥、プラスチック

エネルギー：ガス、電気

〔 バイオエタノール、 バ
イオディーゼル燃料 〕

● 施策ニーズもさまざま

温暖化対策を進めたい、エネルギーの地産地消を進めたい、地元企業による活性化を進めたい・・・

検討事項

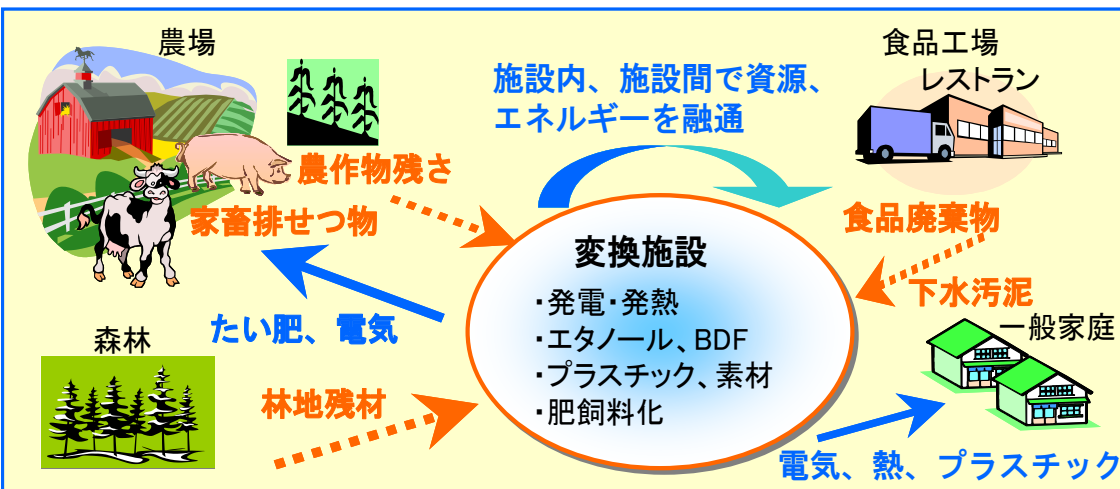
- ・関係者の協力体制
- ・地域の需要に対応した、様々なバイオマスの総合的利用方法
- ・効率的な収集・輸送、変換、利用のシステム
- ・無理のない運営

バイオスタウンの構築

これまでの実績

16年度：13地区
17年度：44地区
18年度：90地区
19年度：136地区
20年度：196地区
21年度：268地区
22年度：303地区
23年4月：318地区

バイオスタウン
平成22年度
300地区を目標
を達成



主な取組例

新潟県佐渡市

地域資源の活用による「人とトキが共に生きる島づくり」

環境に優しく活力ある島づくりを目指し、木質バイオマス・廃食用油の利活用に取り組む。「島内の地域資源の活用で島内エネルギーを賄う島」が目標。



提供：佐渡とき保護センター

北陸

北海道下川町

森林と共生する低炭素社会の最先端

木質チップ・ペレット利用の経済的自立を実現するとともに、早生ヤナギの燃料化にも挑戦するなど、木質バイオマスリファイナリーを実現。



北海道

兵庫県加西市

地域循環のシンボル「菜の花列車」の走るまち

BDF鉄道・公用車をきっかけに、全市でのバイオマス利用等環境配慮型の健康で持続可能なライフスタイルの実現に向けた取組み。



近畿

岡山県真庭市

バイオマスタウンツアー発祥の地

木質バイオマス利活用施設等をめぐる「産業観光ツアー」により、都市・農村交流と地域の循環型産業の活性化を図ることでバイオマス産業振興を実現。



中国四国

沖縄県伊江村

農業を核とするバイオエタノールアイランド

地域資源を活用した「土づくり」による足腰の強い農業の実現と、バイオエタノール生産・利用等

地域のバイオマス資源を有機的に循環させる取組み。



九州

大分県日田市

日本随一バイオマス資源の百貨店

市域の豊富なバイオマス資源を原料に、ガス化・木材チップ、飼料・堆肥化等、様々な利活用を実践する日本随一の取組み。



岐阜県白川町

森林・エネルギーの地域循環を目指して

「東濃ひのき製品流通協同組合」が中心となり、製材所の端材・木くずをエネルギーとして有効利用。地域のエネルギー循環と、基幹産業である林業の活性化を実現。



東海

秋田県小坂町

3R拠点の町が取り組むバイオマスの有効活用

鉱山・精錬業・リサイクル産業の拠点が、3Rの実績・経験を基に、菜の花プロジェクト等、地域に適した規模で資源循環の構築に取り組む。



東北

栃木県茂木町

「美土里」堆肥と農産物の地産地消

山林の落葉や農業由来の有機資源等を原料とする「美土里」堆肥で農産物を生産。地域ブランド化を成功させ、地産地消も実現。



関東

